

令和6年度第1回函館方面函館西警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和6年6月25日（火） 午後2時00分から午後3時10分までの間

2 開催場所

函館西警察署大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 6名（定員7名）

会	長	妹	尾	正	白
委	員	佐	藤	由	規
委	員	四	戸	悦	未
委	員	永	井	正	人
委	員	佐々	木	佳	織
委	員	原	田	菜	摘

(2) 警察署員 12名

署	長	荒	木		栄
副 署 長		田	村	知	士
刑事・生活安全官		柴	田		匡
地域・交通官		山	田	晋	矢
警 務 課 長		菊	池	孝	則
会 計 課 長		佐々	木		理
生活安全課長		沼	田	紀	子
地 域 課 長		金	谷	匡	能
刑事第一課長		下山	田		仁
刑事第二課長		守	村	直	巳
交 通 課 長		兼	古	健	太郎
警 備 課 長		高	橋	宜	孝

4 函館西警察署協議会会長挨拶

本年度第1回目の警察署協議会の開催となります。

我々協議会メンバーは昨年と変更はありませんが、警察署幹部は昨年度から大半が変わられていると聞いています。

函館西警察署署員の方々には日頃から函館市西部地区の安心・安全を守っていただき感謝いたします。

本日は事前にご案内のとおり、SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止対策がメインテーマとなっています。

近年この種の詐欺は被害が急増し、内容が著名人の名前を利用したりと手口が巧妙化されていると聞きます。

本日は、事例や被害防止対策の説明があると思います。

その説明を聞いた上で、委員皆さんの忌憚のない意見を出していただきたいと思います。

5 函館西警察署長挨拶

本年度第1回目の警察協議会の開催に際しご挨拶いたします。

本年の3月に署長として着任しました荒木です。

当署管内における事件・事故の発生状況は平穏に推移しております。

ただ、自転車関連の交通事故、特殊詐欺の発生などが懸案事項となっています。

警察の活動を正すべきは委員皆さんの意見や住民の方の意見ですので、本日は忌憚のない意見をだしていただければと思います。

6 警察署幹部紹介

7 委員紹介

8 懲戒処分状況

9 業務推進状況説明

10 事前質疑回答

委 員 私の住む西部地区は、人口減少に伴って交番の統廃合が進みました。

子供達も何かあった際に最寄りの交番までの遠さを口にすることがあります。

現在の所轄区域において交番の配置、警察官の配置は十分に足りていて、地域をカバーできているのでしょうか。

担当区域の拡大によって警察官の業務負担は増大していないのでしょうか。

現状とそれに対する見解をお聞かせください。

警 察 交番の配置人員については、人員に余裕があるとは言えません。

理由は、少子化などを背景に、警察官採用試験の受験者数が減っているのと、採用されても自己都合により退職する者がいて、人数が不足しているからです。

警察では、その対策として交番相談員制度を運用し、当署でも5箇所の交番で相談員を配置しています。

この制度は、警察を退職したOBを相談員として交番に配置し、住民対応を行うとともに、警察官への迅速な引継を行うものになります。

また、各交番には、ミニパトカーを配置し早期臨場に努めるとともに、自動車警ら係や函館方面本部自動車警ら係のパトロールにより、カバーしています。

交番員の業務負担についても増えていますが、本署で勤務する専務員と連携し、事案対応等を行っています。

なお、7月1日からは、警察官採用試験募集期間になります。

警察官の仕事に興味がある方等がいれば紹介していただきたいと思います。

委員 函館市内での警察犬の育成はどのように行っているのでしょうか。

警察 函館市内でという事であれば、警察としては警察犬の育成はしていません。

警察犬には2種類あり、警察が育成している直轄犬と言われている犬と一般の犬の中で警察で定めた基準を満たした犬にお願いする嘱託犬があります。

函館市で言えば、直轄犬はおらず、函館方面全体から嘱託犬という形で依頼しています。

令和5年に依頼しているのは、5頭の犬にお願いしている状況です。

また、先程お話した札幌市の直轄犬については6頭おり、状況によっては車などで函館市に駆けつけることもあります。

ちなみに警察の嘱託犬の審査会は1年に1回実施しており、

「捜索、臭気選別等の活動能力を有する犬」や

「伝染性疾患及び人畜にかみつ়癖のない犬」など

の審査を行い、基準を満たして、合格すると1年間嘱託するという流れになります。

11 諮問事項「SNS型投資・ロマンス詐欺の被害防止対策」

(1) 諮問事項の警察説明

SNS型投資・ロマンス詐欺の被害が急増している傾向にあります。

北海道内における令和6年5月末における被害認知件数は66件、被害額に関しては10億円を超えています。

それぞれの概要について説明します。

SNS型投資詐欺とは、SNSを通じ、暗号資産や株に投資すれば利益が得られると誤信させ、金銭をだまし取るものです。

代表的な被害の端緒として、

- ・ SNS上で投資に関するグループトークに招待された
- ・ SNSで知り合った相手からLINEなどに誘導され儲け話をされた
- ・ 著名人や投資専門家から投資方法を説明された

などがあります。

次にロマンス詐欺ですが、これもSNS上で、恋愛感情や親近感を抱かせ、投資に誘導し、交際を続ける名目で金銭をだまし取るものです。

代表的な被害の端緒として、

- ・ インスタグラムやフェイスブックで知り合った
- ・ 相手が外国人を名乗っている
- ・ 2人の将来のために貯金しようなどと貯金を勧められた

などがあります。

被害防止対策としては、

- ・ SNS上には著名人を騙る投資の詐欺広告が実在する
- ・ 投資で絶対に儲かるなどうまい話はないこと

を皆さんにご理解いただきたいと思います。

現在、警察として各種機会を通じ広報啓発活動を実施しているほか、地域警察官を中心に管内受け持ち世帯を訪問する巡回連絡の際に防犯指導を行い、被害発生抑止に努めています。

また、警察相談ダイヤル＃9110での相談対応、函館市内の民間会社の協力を得て被害防止に係るCMを作成し、北海道警察の公式Y o u T u b eやホームページに掲載するなど啓発を実施しています。

また、函館西警察署独自の取組で、北海道教育大学函館校と連携し、学生が主体となった詐欺抑止活動を管内町会の会合で披露するなどの活動も行っています。

(2) 委員の意見

委 員 予防や啓発活動が大事だということがよくわかった。

この犯罪の犯人の検挙率はどれくらいなのか。

警 察 この犯罪は最近の手口の犯罪になります。

この種の犯罪は捜査を始めてから犯人を検挙するまで各種捜査に一定の期間を要すほか、組織的な犯罪であることから一度に全容を解明し検挙することは難しいものになります。

ただ、所要の捜査を徹底し、検挙に繋がっている事例もあることから、今後も巧妙化する犯罪に対応していく必要があります。

委 員 ロマンズ詐欺は被害が大金だと気づくと思うのですが、少額だと自分が被害に遭ったと気づかない場合もあると思うが、警察に届ける判断材料はどうしたらよいか。

警 察 相手と連絡が取れなくなる場合があれば警察に届けてください。

ロマンズ詐欺はほぼ相手と面会しないのが実情です。

委 員 まもなく新紙幣になりますが、新しい詐欺は起こりうるか。

警 察 可能性としては、旧紙幣が使用できなくなるので交換を要求するような詐欺の発生は予想されます。

新紙幣に係る各種犯罪の発生に備え、管内スーパーで啓発活動を実施予定です。

啓発チラシも作成しましたので、よろしければご活用ください。

12 次回開催予定及びテーマ

令和6年9月予定

警察活動に係る体験式の諮問事項を事務局で選定